

災害が！起きたら

避難所運営チェックシート

開設

★多様な人々に配慮しましょう

ここをチェック

- 間仕切りパーテーションの活用
- 男女別の洗濯物干場、更衣室、休養スペース等の設置
- 授乳室の設置
- 乳幼児のいる家庭用エリア・单身女性や女性のための世帯用エリアの設置
- 安全・安心で行きやすい場所に男女別トイレを設置(鍵・照明を設置)
(仮設トイレは、女性用を多めにすることが望ましい)
- 高齢者・障がい者にも配慮したユニバーサルデザインのトイレの設置
- 女性トイレや女性専用スペースには女性用品(生理用品、下着等)を常備

運営・管理

★男女共同参画の視点に配慮しましょう

ここをチェック

- 運営組織の役員への女性の参画
- 女性や子育て家庭の意見およびニーズを把握(意見箱の設置や、女性による意見の集約等)
- 避難者名簿の作成および情報管理の徹底(基本情報だけでなく支援の必要性(健康状態、アレルギー、保育や介護を要する状況等)や、情報の開示・非開示の可否等も把握)
- DV(配偶者等からの暴力)の被害者等の避難者名簿の管理徹底
- 下着や生理用品等は同性が配布
- 避難者による食事作り・片付け、清掃等の役割分担に配慮(男女問わずできる人が分担し、性別や年齢によって役割を決めない)
- 避難所周辺での防犯対策(照明やトイレ等の設置場所の配慮、就寝場所や女性専用スペース等の巡回警備等)
- 防犯ブザーやホイッスルの配布
- 各種相談窓口(健康相談、DV相談等)の設置と周知(男女両方の相談員を配置)

誰もが
安心できる

避難所 づくり

男女共同参画
の視点にたった
避難所運営の
ために

避難所の開設・運営には、様々な立場の人々への配慮が必要です。

男女を交えた多様な人々で話し合い、

十分なコミュニケーションを取り、物事を決めましょう。



日頃！から

防災チェックシート

★まずは、平常時にできることから確認しましょう

ここをチェック

- 校区の防災計画や避難所運営マニュアル等に、男女共同参画の視点に配慮した避難所の開設・運営のポイントが入っている
- 訓練時から、女性、子ども、高齢者、障がい者等、多様な人々へ配慮した内容で行っている
- 備蓄の品目や数量について、男女のニーズの違いや子育て家庭等のニーズに配慮している
- 学校等の指定避難所の、使用できるスペースや広さを把握している

非常持出し袋

食料、生活必需品等については、個人によってニーズも異なります。
いざという時に備え、最低でも3日分の水や食料、生活必需品等を家庭に備蓄しておきましょう。

乳幼児がいる家庭

ミルク、飲料水、
哺乳瓶、離乳食、
紙おむつ、
おしりふき など

妊婦がいる家庭

母子手帳、
ガーゼ、サラシ、
分娩準備品 など



その外にも女性は

生理用品、下着、化粧品(化粧水やリップクリーム、ハンドクリームなど)、ヘアゴム、
防犯ブザーやホイッスル、
トイレトーパー、
中身の見えないビニール袋など